

109年公務人員高等考試三級考試試題

類 科：觀光行政（選試觀光日語）

科 目：觀光日語

考試時間：2小時

座號：_____

※注意：(一)禁止使用電子計算器。

(二)不必抄題，作答時請將試題題號及答案依照順序寫在試卷上，於本試題上作答者，不予計分。

一、日譯中：(每小題20分，共40分)

- (一)よく子どもに「人をじろじろ見ちゃいけません」といいますが、視線というのは暴力にもなります。どういう場面でどのように相手を見たらいいのか、そういう「視線の作法」は、経験を通じてしか学びようがない。インターネットの画面に向かい合っている時間が長すぎて、その作法を学ぶ機会を逸しているということもあると思う。ネット環境の人間関係は参加しやすく、抜けやすい。階層性を持たないので、上下関係がなくてフラット。面と向かってつきあう関係は、一度、関係ができたらなかなか裏切れない。つまり、ネット環境のメンタリティは現実社会では通用しない。このふたつの社会をきちんと棲み分けなきゃいけないくなっているんですね。
- (二)日本では汁かけご飯を猫まんまなどと言ってお行儀が悪いことの代表のように言うけれど、台湾ではさほど行儀の悪いこととは思わない。大ぜいで食事しているときもしそうしたければスープや料理の残り汁をご飯にかけて食べてもかまわない。もちろんお客料理のときにすることではないが、内輪の晩餐では決して眉をひそめられるようなことはなかった。その代わりに、ご飯にお茶をかけようものなら、厳しく叱られた。こういう文化の違いはどちらがいい悪いというようなことではなく、単にそうした生活習慣が守られているということだから、お互いに相手の国に行ったらそういうものだと理解するほかないだろう。

二、中譯日：(每小題10分，共30分)

- (一)這個1980年誕生的工業園區，有三百多家電腦、通訊、半導體等高科技企業和工廠聚集，各種製品在世界硬體市場都具有影響力，是臺灣內部工業園區的先驅存在。
- (二)在旅行目的地一邊接觸在地人一邊吃飯，強化了對那塊土地的記憶。如果能夠尋回那樣的時光，想與鄰人一起圍桌共食，在享受美食的當下，人與人是不會起爭執的。
- (三)坐上計程車的女子衣著簡便，穿著普通運動鞋，司機覺得不對勁，週間下午三點半，太陽西下時才要開始登山也怪怪的，想法在腦海中盤旋，自己的心跳聲聽起來很大聲。

三、作文：(30分)

「觀光の危機と転機——感染性のパンデミックに直面して考える」(400字)